

Japanese Examined Utility Model Publication (Kokoku) No.  
59-022736

[Claim] A power supply bus bar comprising:

5       conductors each comprising a conductor plate and an insulator attached to an outer side of said conductor plate; and

          a fixture configured as an integral unit, comprising a main body that is flexible and has a 10 substantially U-shaped cross section, engagement projections that is shaped like arrows inside an opening side of one piece of said main body and extended in a direction perpendicular to the substantially U-shaped cross section of said main body, 15 a groove that is formed inside an opening side of the other piece of said main body and arrow-shaped in cross section so that said engagement projections are fitted into said groove, and a mounting hole that passes through said engagement projections and said groove,

20       wherein a predetermined number of said conductors stacked in parallel are inserted into the U-shaped section of said main body of said fixture, said engagement projections are fitted into and engaged with said groove to close an opening of said main body and 25 tightly hold said conductors, a screw passed through said mounting hole of said fixture holds said conductors so that said fixture is attached to a rocker.

THIS PAGE BLANK (USPTO)

(19) 日本国特許庁 (JP) (20) 実用新案出願公告

## (21) 実用新案公報 (Y2) 昭59-22736

(22) Int.Cl.<sup>3</sup>

H 02 G 5/00

識別記号

庁内整理番号

7185-5 E

(23) 公告 昭和59年(1984)7月6日

(全2頁)

1

2

## (24) 電源バスバー

番 判 昭56-15451

②実 願 昭52-20928

②出 願 昭52(1977)2月23日

⑤公 開 昭53-116000

③昭53(1978)9月14日

⑦考案者 藤井 定

川崎市中原区上小田中1015番地  
富士通株式会社内

⑦考案者 石和 優

川崎市中原区上小田中1015番地  
富士通株式会社内

⑦考案者 福崎 俊生

川崎市中原区上小田中1015番地  
富士通株式会社内

⑦出願人 富士通株式会社

川崎市中原区上小田中1015番地

⑦代理人 弁理士 松岡 宏四郎

⑥参考文献

実公 昭44-16497 (JP, Y1)

実公 昭46-31626 (JP, Y1)

## (25) 実用新案登録請求の範囲

導体板と該導体板の外部に被着される絶縁体とよりなる導体と、可撓性を有し略コ字形断面に形成された本体と該本体の一方の片の開口側内側に該本体の略コ字形断面と直交方向の長さを有して矢印の如く形成された係合突起と該本体の他方の片の開口側内側に該係合突起を嵌め込み得る形の矢印の如き断面を成す溝と該係合突起と溝とを貫通する取付け用孔を具えて一体に形成されてなる固定具とよりなり、該固定具本体のコ字形部に前記導体を所定枚数並列に重ねて挿入し前記係合突起を溝に嵌め込み係合させて該本体の開口を閉じ該導体を緊密に保持せしめ前記固定具の取付け用孔を貫通するねじにより該導体を保持して該固定

具をロツカ一側に取付け得ることを特徴とする電源バスバー。

## 考案の詳細な説明

本考案は電源ユニットからプリント板パッケージ側へ大容量の電流を供給する電源バスバーに係り、特にその多層構造とロツカへの取付け手段を改善したものに関する。

かかる電源バスバーは近年値の異なる電流を一度に供給することができるよう複数枚の導体が10 絶縁シートを挟んで積層された多層構造を成しており、從来このような多層構造にするため導体と絶縁シートを交互に重ねそれらの縁部全域にプラスチック等の接着剤をモールドして一体結合すると共に、縁部で隣接する導体相互がショートするのを防ぐようになつておる、このため作業性が非常に悪くコスト的にも不利であつた。また導体と絶縁シートは接着剤のモールドで一体化されているので導体の数等を後で変更することができず、ロツカへの取付けには別に取付け用の金具を用いる必要がある等の不具合があつた。

本考案はこのような不具合を解消することを目的とするもので、隣りどうしでショートすることのないように絶縁被覆された導体を所定の枚数重ねて固定具でワントラチ式に束ねることにより多25 層構造を成し、その固定具を利用してロツカへ取付けるようにした電源バスバーを提供するものである。

以下に本考案を図面の実施例により説明する  
と、第1図と第2図において薄い銅板の導体1の  
30 接続用の端子2を除く全域に絶縁シート3が袋状に被せられ、導体相互が近接配置してもショートしないようにされる。また固定具4は本体5が可撓性の合成樹脂または金属を用いて略コ字形断面に形成され、この本体5の一方の片5aの開口側内側に矢印の如く形成された2つの係合突起6,6'が設けられると共にそれらの係合突起6,6'の間に取付け用の長孔7が設けられ、他方の片5bの開

3

口側内側に矢印の如き断面を成す溝8と取付け用の長孔9が設けられている。そこで前述の絶縁シート3を被覆した導体1が所定の枚数重ねて固定具4の本体5に挿入後、締付け用のゴム板10を挿んで片5a,5bを撓ませながら係合突起6,6'が溝8に嵌込まれると、本体5の開口側が閉じてその内部に複数枚の導体1がゴム板10の締付け作用により緊密に重なつた状態で一体的に束ねられる。こうして複数枚の絶縁シート3を被覆した導体1が固定具4により積層して一体化されると、電源ユニットとプリント板パッケージのパックパネルの間に設置され、その後固定具本体5の長孔7,9にねじ11を通すことによりロツカーハンドルの側に取付けられる。

このように本考案の電源バスバーによると、従来のようにプラスチック等の接着剤をモールドする作業が不要になり固定具4でワンタッチ式に構

4

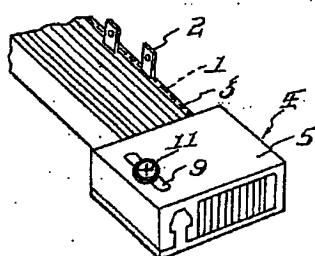
成されるので作業性が著しく向上する。またゴム板10の厚さを変えることにより導体1の枚数を任意に選択することが可能であり、更にロツカーハンドルの側に取付けの際に取付け用の金具が不用になるのでそれだけ部品点数が少なくなる。なお本考案は導体1に絶縁シート3を袋状に被せた場合にのみ限定されるものではなく、その導体1が近接配置したときショートしないように絶縁被覆されなければならない。

#### 10 図面の簡単な説明

第1図は本考案による電源バスバーの一実施例を示す斜視図、第2図はその分解斜視図である。

1…導体、2…端子、3…絶縁シート、4…固定具、5…本体、5a,5b…片、6,6'…係合突起、7,9…長孔、8…溝、10…ゴム板、11…ねじ。

第1図



第2図

